リスクコミュニケーションに関する取組みについて

リスク分析手法に則り、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携しつつ、リスクコミュニケーションを実施しており、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会は、以下のとおりである。

また、各府省が行ったリスクコミュニケーションに関する取組みを別紙1, 2, 3に示す。

1. 三府省連携による意見交換会等 (平成16年9月1日～10月18日)

NO.	開催日	会議名	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
20	9月 1日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) ＜主催：農林水産省、厚生労働省＞	熊本県
		「BSE(牛海綿状脳症)と、その食へのリスクについて」 佐多徹太郎 国立感染症研究所感染病理部長 行政説明 ・牛海綿状脳症(BSE)対策の現状について (1)牛のBSE予防対策について 釘田 博文 消費・安全局衛生管理課 国際衛生対策室長 (2)牛肉の安全対策について 蟹江 誠 医薬食品局食品安全部監視安全課 BSE対策専門官	240名
21	9月 3日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) ＜主催：厚生労働省、農林水産省＞	北海道
		基調講演 牛海綿状脳症(BSE)と、その食へのリスクについて 堀内 基広 北海道大学大学院獣医学研究科 プリオン病学講座教授 行政説明 ・牛海綿状脳症(BSE)対策の現状について (1)牛のBSE予防対策について 境 政人 農林水産省消費・安全局衛生管理課 薬事・飼料安全室長 (2)牛肉の安全対策について 蟹江 誠 厚生労働省食品安全部監視安全課 BSE対策専門官	175名

22	9月7日	食品に関するリスクコミュニケーション (リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品 についての意見交換会) ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、岩手県＞	岩手県
		食品の安全性確保のための体制と取組について 小泉 直子 食品安全委員会委員 「健康食品」の賢い使い方 田中 平三 独立行政法人 国立健康・栄養研究所理事長	108名
23	9月16日 18:00 - 20:30 開催	食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症 (BSE) 対策の検証に関する意見 交換会 - ＜主催：食品安全委員会＞	東京都
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本にお ける牛海綿状脳症 (BSE) 対策について - 中間とりまとめ - 』な どについて」 吉川 泰弘 食品安全委員会プリオン専門調査会座長	240名
24	9月17日	食品に関するリスクコミュニケーション (水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項の見直しにつ いての意見交換会) ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省＞	東京都
		基調講演 魚類等に含まれるメチル水銀の健康影響について - 魚食のメリットとデメリット - 佐藤 洋 東北大学大学院医学系研究科教授 行政説明 水銀を含有する魚介類等の摂食に関する妊婦等への 注意事項の見直しについて 近藤 卓也 厚生労働省食品安全部基準審査課 食品規格専門官	143名
25	9月18日 土曜日に開催	食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症 (BSE) 対策の検証に関する意見 交換会 - ＜主催：食品安全委員会＞	大阪府
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本にお ける牛海綿状脳症 (BSE) 対策について - 中間とりまとめ - 』な どについて」 金子 清俊 食品安全委員会プリオン専門調査会座長代理	107名
26	9月21日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症 (BSE) 対策に関する意見交換会) ＜主催：厚生労働省・農林水産省＞	東京都
		日本における牛海綿状脳症 (BSE) 対策について - 中間とりまとめ - 村上 貴久 食品安全委員会事務局評価課長 BSE根絶のため飼料規制について	238名

		栗本 まさ子 農林水産省消費・安全局衛生管理課長 国産牛肉のBSE対策 南 俊作 厚生労働省食品安全部監視安全課長	
27	9月22日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) <主催:厚生労働省・農林水産省>	兵庫県
		日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ - 金子 清俊 食品安全委員会プリオン専門調査会座長代理 BSE根絶のため飼料規制について 釘田 博文 消費・安全局衛生管理課国際衛生対策室長 国産牛肉のBSE対策 蟹江 誠 医薬食品局食品安全部監視安全課 BSE対策専門官	174名
28	9月23日 祝日に開催	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) <主催:厚生労働省・農林水産省>	北海道
		日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ - 梅田 浩史 食品安全委員会事務局評価課課長補佐 BSE根絶のための飼料規制について 釘田 博文 農林水産省消費・安全局衛生管理課 国際衛生対策室長 国産牛肉のBSE対策 桑崎 俊昭 厚生労働省食品安全部監視安全課 輸入食品安全対策室長	119名
29	9月24日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) <主催:厚生労働省・農林水産省>	熊本県
		日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ - 梅田 浩史 評価課長補佐 BSE根絶のため飼料規制について 境 政人 消費・安全局衛生管理課薬事・飼料安全室長 国産牛肉のBSE対策 南 俊作 医薬食品局食品安全部監視安全課長	223名
30	9月27日	食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見 交換会 - <主催:食品安全委員会>	愛知県
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本にお ける牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ -』な	59名

		どについて」 山内 一也 食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員	
31	9月28日	食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策の検証に関する意見交換会 - ＜主催：食品安全委員会＞	岡山県
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 』などについて」 金子 清俊 食品安全委員会プリオン専門調査会座長代理	55名
32	9月29日	食品に関するリスクコミュニケーション ～農薬のリスクアナリシス（リスク分析）に関する意見交換会～ ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省北陸農政局＞	石川県
		「食品のリスクアナリシス～農薬を例として～」 関澤 純 徳島大学総合科学部教授 ＜牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会＞ BSE根絶のため飼料規制について 姫田 尚 消費・安全局消費者情報官 国産牛肉のBSE対策 坂梨 栄二 医薬食品局食品安全部監視安全課係長	140名
33	9月30日	食品に関するリスクコミュニケーション （リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会） 引き続き牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会を開催 ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省東北厚生局、農林水産省東北農政局＞	宮城県
		食品の安全性確保のための体制と取組について 一色 賢司 食品安全委員会事務局次長 「健康食品」の賢い選び方 梅垣 敬三（独）国立健康・栄養研究所健康影響評価研究室長 産地における農産物の安全対策状況 - 農薬の使用記録、検査結果の情報収集方策について - 安齋 明修 JA宮城中央会営農農政部次長 HACCP承認施設の安全性確保のための取組 安藤 鉄男（株）伊藤ハムデイリー東北工場品質管理室長 食品の安全性確保のための取組 菅野 富士雄 仙台市健康福祉局保健衛生部食品監視センター所長 ＜BSEに関する意見交換会＞ ・BSE根絶のための飼料規制について 姫田 尚 農林水産省消費・安全局消費者情報官 ・国産牛肉のBSE対策について 松本 義幸 厚生労働省大臣官房参事官	188名

34	10月5日	食品に関するリスクコミュニケーション (牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会) <主催:厚生労働省・農林水産省>	愛知県
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について-中間とりまとめ-』などについて」 富澤 一郎 食品安全委員会事務局評価課評価調整官 BSE根絶のための飼料規制について 境 政人 農林水産省消費・安全局衛生管理課薬事・飼料安全室長 国産牛肉のBSE対策 松本 義幸 厚生労働省大臣官房参事官	113名
35	10月6日	食品に関するリスクコミュニケーション -日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会- <主催:食品安全委員会>	福岡県
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について-中間とりまとめ-』などについて」 吉川 泰弘 食品安全委員会プリオン専門調査会座長	89名
36	10月8日	食品に関するリスクコミュニケーション -日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会- <主催:食品安全委員会>	北海道
		「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について-中間とりまとめ-』などについて」 山本 茂貴 食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員	93名
37	10月13日	食品に関するリスクコミュニケーション (リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会) <主催:食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、沖縄県>	沖縄県
		食の安全性をめぐる現状と取組について 小泉 直子 食品安全委員会委員 「健康食品」の賢い選び方(13:50~14:30) 山田 和彦(独)国立健康・栄養研究所食品表示分析・規格研究部長	131名
38	10月15日	高病原性鳥インフルエンザに関する意見交換会 <主催:農林水産省>	東京都
		「高病原性鳥インフルエンザに関するリスク管理について」 栗本 まさ子 消費・安全局衛生管理課長	

2.今後の予定

開催日	会議名	開催地
10月19日	食品に関するリスクコミュニケーション(東京・青山) - 英国における BSE 対策の変遷とリスクコミュニケーション - ＜主催：食品安全委員会＞	東京都
10月22日	食品に関するリスクコミュニケーション(農薬に関する意見交換会) ＜主催：農林水産省＞	兵庫県
10月27日	「食の安全・安心フォーラム in ちば」 ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省関東農政局、千葉県＞	千葉県
10月29日	食品に関するリスクコミュニケーション(東京・三田) - BSE ~ そのリスクと対策を改めて考える ~ ＜主催：食品安全委員会＞	東京都
10月29日	食品に関するリスクコミュニケーション~栄養と健康に関する意見交換会~ ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省東海農政局＞	愛知県
11月24日	食品に関するリスクコミュニケーション (リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会) ＜主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省＞	岡山県

食品安全委員会におけるに関する取組について

最近（9月1日～10月18日）の実施状況（概況）

「日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 」に関する意見交換会を実施した。

都道府県、保健所設置市区町村の食品安全行政担当者との情報交換の場として、「全国食品安全連絡会議」を実施した。

「日本における BSE 対策について - 中間とりまとめ - 」のポイントを解説した「食品安全」特別号を発行した。

1. 意見交換会・懇談会開催状況

(1) 懇談会の実施

平成16年9月24日、消費者団体との懇談会を実施した。リスクコミュニケーションのあり方、BSE リスク評価などについて意見交換を行った。

2. 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況（通数）
H16.10.7～11.3	「キューピー 骨育 カルシウム&ビタミンK2」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての御意見・情報の募集について	（募集中）
H16.9.30～10.27	亜塩素酸ナトリウムの食品健康影響評価に関する審議結果について	（募集中）
H16.9.16～10.13	ジアゾファミドに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）について	（集計中）
H16.9.16～10.13	普通肥料「鉍さいりん酸肥料」及び「腐植酸りん肥」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）について	（集計中）
H16.9.8～10.6	塩酸ラクTOPAMINに係る食品健康影響評価に関する審議結果について	（集計中）
H16.9.8～10.6	「ヒアロモイスチャーS」、「タケダ健茶園TACC茶」、「DHA入りリサーチソーセージ」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)について	（0）
H16.9.2～9.29	トルフェンピラドに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）について	（1）

3. 情報の発信

時期	媒体	内容
H16.9	冊子	「日本における BSE 対策について - 中間とりまとめ - 」のポイントを解説した「食品安全」特別号を発行

4. 「食の安全ダイヤル」を通じた質問・報告の把握

(1) 受付件数

内 訳	8 月	9 月
食品安全委員会関係	26件	18件
食品健康影響評価関係	10件	25件
食品安全基本法関係	1件	0件
リスク管理一般関係 (うち食品表示に関するもの)	29件 (3件)	33件 (4件)
その他	2件	3件
合 計 (うちBSE関係)	68件 (14件)	79件 (41件)

(2) 主な質問等

8月

- ・季刊誌「食品安全」が発刊されたそうですが、その趣旨と内容について教えてください。
- ・リスクコミュニケーションの一環として各地で意見交換会が開催されていますが、このような意見交換会で意見を述べる人達はどのように選ばれているのですか。
- ・食中毒関連の情報について教えてください。
- ・食品安全委員会の食品健康影響評価（リスク評価）の審議状況を知りたいのですが、食品安全委員会のホームページのどこを見ればよいのですか。
- ・FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議「FAO/WHO Joint Expert Committee on Food Additives (JECFA)」における添加物の安全性評価について教えてください。

9月

- ・一般消費者から委員会に対して食品健康影響評価の要望は出来るのですか。
- ・「中間とりまとめ」のポイントを分かりやすく説明してください。
- ・BSE検査の検出限界以下の量でもプリオンを食品を通じて摂取することにより、vCJDの発症の可能性があるのかどうかを教えてください。
- ・「中間とりまとめ」とされていますが、「中間」とはどういうことですか。
- ・350万頭の牛についてBSE検査を行ったとされていますが、それらの牛の月例は把握されているのですか。また、20ヶ月齢以下の牛がどれくらいいたのですか。
- ・プリオン専門調査会での審議と平行して開催されていた意見交換会等において指摘されてきた意見については、取りまとめに当たってどのように対応されたのですか。

等

5. 「食品安全モニター」を通じた意見等の把握

8月中には71件（食品添加物関係9件、リスクコミュニケーション関係8件、食品表示関係8件など）があり、リスクコミュニケーションに関するものについては、子供や消費者が正確な判断ができるようにわかりやすい情報が行き渡ることが必要であるという旨のものが数件あった。リスク管理

機関に関わる意見等については、厚生労働省、農林水産省等に送付し、広く食品の安全性の確保に関する施策の参考に供するとともに、必要に応じコメントを付して、食品安全委員会に報告した。

また、9月中にはBSE関係のご意見をはじめとして91件の報告があった。

厚生労働省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

1. 基本的な考え方

内閣府食品安全委員会事務局、農林水産省、環境省の担当官と、4府省リスクコミュニケーション担当者連絡会議を定期的を開催するなど連携を図りつつ、厚生労働省におけるリスクコミュニケーションに関する取組を進めているところ。

従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

このため関係府省とも連携し、消費者、事業者など関係者との意見交換会の開催や、関係府省の行う意見交換会への参加をつうじて、リスクコミュニケーションの推進を図るとともに、ホームページなどを活用した積極的な情報発信を進めることとしている。

2. 最近(9月1日~10月18日)の意見交換会の開催(関係府省と連携して開催)

厚生労働省、農林水産省は、内閣府食品安全委員会において了承された「日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について(中間とりまとめ)」を受け、今後の国内におけるBSE対策(リスク管理措置)のあり方について検討するため、消費者、生産者、流通・加工業者、食品関連事業者など皆様と意見交換会を全国で実施した。

厚生労働省においては、国産牛肉のBSE対策として、SRM(特定危険部位)の除去やBSE検査体制の現状とその重要性について説明し、関係者からの意見を求めた。

その他、食品安全行政の取組や健康食品をテーマとしたリスクコミュニケーションを3回開催し、個別テーマをとして、農林水産省と共催で、水銀を含有する魚介類の摂食に関する注意事項の見直しに関する意見交換会を開催している。

(資料を参照)

3. 意見募集の実施状況(9月1日~10月18日)

募集期間	案件名	募集状況 (通数)
H16.10.13~H16.11.12	体外排泄によるダイエットを謳う食品に関する広告等適正化のための監視指導等に関する指針(ガイドライン)案に関する意見募集	
H16.9.13~H16.10.12	「食品衛生法施行規則(昭和23年7月厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について(プロパノール)	0
H16.8.20~H16.11.30	食品中に残留する農薬等の暫定基準(第2次案)等に対する意見の募集について	募集中
H16.8.6~H16.9.5	「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正(農産物等に係る農薬エチプロールの残留基準設定)」に関する意見の募集について	0

4. 情報の発信（9月1日～10月18日）

（1）食品の安全確保に向けた取り組みのホームページ「食品安全情報」の刷新

食品の安全確保に向けた取組について「食品安全情報」のホームページにまとめ、情報提供を実施。また、アクセスしやすいように厚生労働省ホームページのトップに「食品安全情報」のバナーを設置。

リスクコミュニケーションで行っているアンケート調査の中で、「入手したい情報が探し難い」、「情報の掲載が遅い」等の指摘を踏まえ、「食品安全情報」のホームページのトップに「このホームページの探し方」、「最新のお知らせ」のバナーを新設し、より見やすく、わかりやすいホームページを目指してバージョンアップ

（2）主な情報提供の内容

時 期	媒 体	内 容
H16.10.7	ホームページ	遺伝子組換え食品ホームページの更新
H16.10.4	ホームページ	輸入食品監視業務ホームページの更新
H16.9.23	ホームページ	牛海綿状脳症（BSE）等に関するQ&Aの更新
H16.9.23	ホームページ	牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について（第13例）
H16.9.16	ホームページ	米から有機ヒ素化合物が検出されたという茨城県の発表についてQ&A
H16.9.13	ホームページ	牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について（第12例）
H16.9.6	ホームページ	リスクコミュニケーションのホームページの掲載

（3）消費者からの意見等の受付

「食品安全情報」のホームページ上に、食品の安全性に関する行政の取組や情報提供のあり方についての意見等を受け付けるためのメールボックスを設置し、対応。

農林水産省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

1. 最近(9月1日～10月18日)の実施状況

意見交換会・懇談会開催状況

- (1) 大臣、消費・安全局との意見交換会・懇談会の開催
期間内の実績なし

(2) 「食品に関するリスクコミュニケーション」

厚生労働省、農林水産省は、内閣府食品安全委員会において了承された「日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について(中間とりまとめ)」を受け、今後の国内におけるBSE対策(リスク管理措置)のあり方について検討するため、消費者、生産者、流通・加工業者、食品関連事業者など皆様と意見交換会を実施した。

農林水産省においては、BSE根絶のため飼料規制強化として、輸入飼料(混合飼料等)の原材料の種類について把握し、輸入業者に対して禁止原料の有無について検査 小売業者について、現状を把握し、飼料混入防止のための監視・指導 農家に対する巡回指導の機会を活用した周知徹底の強化、都道府県による指導・監視項目の明確化について、関係者からの意見を求めた。(資料xを参照)

2. 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況 (通数)
H16.10.8～11.8	植物防疫法施行規則の一部改正について(台湾産台農二号種のパパイヤ生果実の輸入を認めることについて)	(募集中)
H16.9.17～10.18	肥料取締法に基づく普通肥料の公定規格等の一部改正案について	(募集中)
H16.9.17～10.18	肥料取締法に基づく特殊肥料の品質表示基準等の一部改正案について	(募集中)
H16.9.17～10.16	新動物用原薬および新製剤の規格および試験方法の設定：化学物質に関するガイドライン案に係る意見・情報の募集について	(集計中)
H16.9.17～10.16	新動物用生物薬品(バイオテクノロジー応用医薬品/生物起源由来医薬品)の規格及び試験方法の設定に関するガイドライン案に係る意見・情報の募集について	(集計中)
H16.9.8～10.7	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集について	(集計中)

H16.8.20~9.21	植物防疫法施行規則の一部改正について（植物を輸入できる場所として釧路空港及び旭川空港を指定することについて）	0件
H16.8.19~9.17	牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針案について	（集計中）
H16.8.19~9.17	高病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針案について	（集計中）
H16.8.4~9.3	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集について	（集計中）
H16.7.13~8.12	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集について	（集計中）
H16.7.12~8.12	飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律に基づく飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案について	6件
H16.7.22~8.21	犬等の輸出入検疫規則の一部を改正する省令案について	30件
H16.8.6~9.6	植物防疫法施行規則の一部改正について（ブラジル産トミニアトキンス種のマンゴウ生果実の輸入を認めることについて）	1件
H16.8.12~8.31	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正（案）について	0件

3. 地方農政局等における意見交換会等の取組

地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局において、シンポジウムや意見交換会等の主催やパネラーや講師の派遣を実施。

主な意見交換会

9月29日 食品に関するリスクコミュニケーション - 農薬のリスクアナリシス（リスク分析）に関する意見交換会 - （石川県金沢市）

引き続き牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会を開催

「16年7月末現在での件数」

シンポジウムや意見交換会等の主催 全国計 271回（16年4月～）

（平成15年7月～16年3月 全国計 1,222回）

パネラーや講師の派遣 全国計 2,357回（16年4月～）

（平成15年7月～16年3月 全国計 3,539回）

4. ホームページやメールマガジンを通じた情報提供

「食の安全・安心のための取組」

(URL:http://www.maff.go.jp/syoku_anzen/top.htm)

「食の安全・安心トピックス」(農林水産省をはじめ食品安全委員会、厚生労働省からの食の安全・安心情報を、毎日発信中)

(配信数 : 9,886通 (10月14日現在))

(URL : <http://www.maff.go.jp/mail/index.html>)

★★。:。:。:。:。 ☆。:。:。:。:。 ★。:。:。:。:。 ☆。:。:。:。:。★★
食の安全・安心トピックス 平成16年10月14日発行
農林水産省 消費・安全局 消費者情報官
★★。:。:。:。:。 ☆。:。:。:。:。 ★。:。:。:。:。 ☆。:。:。:。:。★★

- BSEの確定診断の結果が発表されました -

★★★お知らせ★★★

内容についてのお問い合わせは、直接、情報に明記されている担当課までお問い合わせください。

★★農林水産省の情報★★

10月14日

牛海綿状脳症 (BSE) 確定診断の結果について
http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20041014press_2.htm

平成16年9月16日に混入を確認した米国産うるち精米の具物について
http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20041014press_8.htm

★★関係機関の情報★★

1. 食品安全委員会

10月14日

食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会 (第11回) の開催について [開催日: 10月18日]
http://www.fsc.go.jp/asirase/risk_annai.html

2. 厚生労働省

10月14日

「食育シンポジウムー食で育もう 子どもたちの未来ー」のご案内
<http://www.nhlw.go.jp/topics/event/ayokuiku.html>

★★★ご注意★★★

消費者情報に記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには農林水産省ホームページ内

「当ホームページのご利用に当たって」

<http://www.maff.go.jp/rivou.html>

をご覧ください「4 PDFファイルについて」の下にあります

「GetAcrobat Reader」のボタンでAcrobat Readerをダウンロードしてください。